

## 意見広告

# 世界が憧れるまち 小田原

## 守屋てるひこ

新年あけましておめで  
とうございます。昨年は  
平成から令和へと時代が  
変わる中で、多くの皇室  
行事が行われ、日本を見  
つめ直す機会がありまし  
た。改めて日本の素晴ら  
しさを感じた一年でし  
た。

田原では約7000名の  
方が避難所に避難されま  
したが、今回の教訓から  
避難所のあり方を抜本的  
に見直す必要があります。  
また、ラグビーW杯が  
開催され、国籍を超えて  
共に戦う姿に、多くの感  
動と勇気を頂き、高い志  
を持って努力すれば結果  
がついてくるという事を  
改めて学びました。

います。最も強い者が生  
き残るのではなく、最も  
賢い者が生き延びるので  
もない。唯一生き残るこ  
とができるのは、変化で  
きるものである。私は臆  
せず、怯まず、常に変化  
に挑戦し、強いリーダー  
シップで世界が憧れるま  
ち「小田原」をつくって  
まいります。

一方で、大型の台風が  
相次いで襲来し、大きな  
被害をもたらしました。  
被災された方に心からお  
見舞い申し上げます。小

そして、いよいよ今年  
は東京オリンピック  
ピック・パラリ  
ンピック大会が  
開催されます。  
ラグビーW杯を  
超える熱戦が展  
開されることに  
期待が膨らみま

す。この二つの大きなス  
ポーツイベントを経て、  
この先どういう社会に  
なっていくのでしょうか。  
1964年大会で  
は、新幹線や高速道路な  
どの社会インフラが整備  
され、高度経済成長を謳  
歌しました。時代は移り  
変わり、今は更新時期を  
迎えた建築物や社会イン  
フラの維持更新をどう行  
なっていくか、少子化や  
高齢化、財政的制約、気  
候変動など、様々な環境  
変化の中でどう持続可能  
な社会を維持していくの  
か、前例踏襲主義では対  
応できない、新しい都市  
経営のモデルが求められ  
ています。



守屋てるひこ後援会

〒250-0042  
小田原市荻窪317-1  
イセトヨビル2階  
☎ 0465-43-9918  
☎ 0465-43-9917  
✉ info@moriya-teruhiko.com  
🌐 http://moriya-teruhiko.com

### ■プロフィール

1966年生まれ。芦子小・  
白山中・小田原高・東京電  
機大学・東京大学大学院  
卒。元神奈川県庁職員、前  
神奈川県議会議員。自民  
党小田原市連合支部  
部長、東京大学大学院研  
究生、慶応義塾大学SF  
C研究所上席所員。

